

議案第 19 号

野田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部
を改正する条例の制定について

野田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正す
る条例を次のように定める。

令和8年2月26日提出

野田市長 鈴木 有

野田市条例第 号

野田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部
を改正する条例

野田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例（平成6年野田市条例第17号）の一部を次のように改正する。

別表第1に次のように加える。

船形上原四地区 地区整備計 画区域	都市計画法第20条第1項の規定により告示され た船形上原四地区地区計画の区域のうち、地区整備 計画が定められている区域
-------------------------	---

別表第2に次のように加える。

船形上原 四地区地 区整備計 画区域	流通地区	次に掲げる建築物以外の建築物 1 倉庫 2 工場（建築基準法別表第2（る）項第1号及 び第2号に掲げるものを除く。） 3 前2号に掲げる建築物に附属するもの
	沿道地区	次に掲げる建築物以外の建築物 1 店舗（専ら性的好奇心をそそる写真その他 の物品の販売を行うものを除く。）又は飲食 店でその用途に供する部分の床面積の合計が 500㎡以下のもの 2 倉庫 3 前2号に掲げる建築物に附属するもの

別表第3に次のように加える。

船形上原 四地区地 区整備計 画区域	流通地区	10分の20
	沿道地区	

別表第4に次のように加える。

船形上原 四地区地 区整備計 画区域	流通地区	10分の6
	沿道地区	

別表第5に次のように加える。

船形上原 四地区地 区整備計 画区域	流通地区	20,000㎡
	沿道地区	1,000㎡

別表第6に次のように加える。

船形上原 四地区地 区整備計 画区域	流通地区	<p>建築物の外壁又はこれに代わる柱の面から道路境界線又は隣地境界線までの距離は、次のとおりとする。</p> <p>1 1号壁面線の表示がある箇所においては、道路境界線までの距離は、5m以上とする。</p> <p>2 2号壁面線の表示がある箇所においては、道路境界線までの距離は、3m以上とする。</p> <p>3 3号壁面線の表示がある箇所においては、隣地境界線までの距離は、5m以上とする。</p>
	沿道地区	

別表第7に次のように加える。

船形上原 四地区地 区整備計 画区域	流通地区	31m
	沿道地区	

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

提案理由

船形上原四地区の地区整備計画に係る都市計画決定に伴い、関係規定を整備しようとするものである。

参考資料

野田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例案
新旧対照表

(下線の部分は改正部分)

○ 野田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例(平成6年野田市条例第17号)

改 正 案			現 行		
別表第1(第3条)			別表第1(第3条)		
名称	区域		名称	区域	
	(略)			(略)	
船形上原四地区地区整備計画区域	都市計画法第20条第1項の規定により告示された船形上原四地区地区計画の区域のうち、地区整備計画が定められている区域				
別表第2(第5条)			別表第2(第5条)		
(ア)	(イ)	(ウ)	(ア)	(イ)	(ウ)
区域の名称	地区の名称	建築物の用途の制限	区域の名称	地区の名称	建築物の用途の制限
	(略)			(略)	
船形上原四地区地区整備計画区域	流通地区	次に掲げる建築物以外の建築物 1 倉庫 2 工場(建築基準法別表第2(る)項第1号及び第2号に掲げるものを除く。) 3 前2号に掲げる建築物に附属するもの			
	沿道地区	次に掲げる建築物以外の建築物 1 店舗(専ら性的好奇心をそそる写真その他の物品の販売を行うものを除く。)又は飲食店でその用途に供する部分の床面積の合計が500㎡以下のもの 2 倉庫 3 前2号に掲げる建築物に附属するもの			
別表第3(第6条)			別表第3(第6条)		
(ア)	(イ)	(ウ)	(ア)	(イ)	(ウ)
区域の名称	地区の名称	建築物の延べ面積の敷地面積に対する割合の最高限度	区域の名称	地区の名称	建築物の延べ面積の敷地面積に対する割合の最高限度
	(略)			(略)	
船形上原四地区地区整備計画区域	流通地区 沿道地区	10分の20			

別表第4(第7条)

(ア)	(イ)	(ウ)
区域の 名称	地区の 名称	建築物の建築面積の敷地面積に対する割合の最高限度 (略)
船形上 原四地 区地区 整備計 画区域	流通地 区 沿道地 区	10分の6

別表第5(第8条)

(ア)	(イ)	(ウ)
区域の 名称	地区の 名称	建築物の敷地面積の最低限度 (略)
船形上 原四地 区地区 整備計 画区域	流通地 区 沿道地 区	20,000 m ² 1,000 m ²

別表第6(第9条)

(ア)	(イ)	(ウ)
区域の 名称	地区の 名称	建築物の壁面の位置の制限 (略)
船形上 原四地 区地区 整備計 画区域	流通地 区 沿道地 区	建築物の外壁又はこれに代わる柱の面から道路境界線又は隣地境界線までの距離は、次のとおりとする。 1 1号壁面線の表示がある箇所においては、道路境界線までの距離は、5m以上とする。 2 2号壁面線の表示がある箇所においては、道路境界線までの距離は、3m以上とする。 3 3号壁面線の表示がある箇所においては、隣地境界線までの距離は、5m以上とする。

別表第7(第10条)

(ア)	(イ)	(ウ)
区域の 名称	地区の 名称	建築物の高さの最高限度 (略)
船形上 原四地 区	流通地 区	31m

別表第4(第7条)

(ア)	(イ)	(ウ)
区域の 名称	地区の 名称	建築物の建築面積の敷地面積に対する割合の最高限度 (略)

別表第5(第8条)

(ア)	(イ)	(ウ)
区域の 名称	地区の 名称	建築物の敷地面積の最低限度 (略)

別表第6(第9条)

(ア)	(イ)	(ウ)
区域の 名称	地区の 名称	建築物の壁面の位置の制限 (略)

別表第7(第10条)

(ア)	(イ)	(ウ)
区域の 名称	地区の 名称	建築物の高さの最高限度 (略)

地区	地区	
整備	道	
画	区	